

議会開会中

第1回定例会

主な議案のあらまし

平成28年第1回定例会は、3月2日から18日までの17日間の日程で開催しました。

本定例会では、市長から平成28年度の「市政執行方針及び予算大綱」が説明されたほか、市政について5人の議員が代表質問を行いました。また、平成28年度予算については、第1、第2予算審査特別委員会を設置し、審査を行いました。議決した主な内容についてお知らせします。

◎平成28年度各会計予算

各会計の予算審査は、予算審査特別委員会において関連議案も含めて慎重な審査が行われました。

各会計の予算額は、一般会計208億8千万円(前年度比0.1%減)、国民健康保険特別会計57億998万円(前年度比1.1%減)、公営住宅事業特別会計7億6、215万円(前年度比12.4%減)、介護保険特別会計37億4、083万円(前年度比3.9%増)、後

期高齢者医療特別会計5億5、181万円(前年度比4.1%減)、土地区画整理事業特別会計8、708万円(前年度比120.2%増)、下水道事業会計27億2、366万円(前年度比5.6%増)、病院事業会計75億3、646万円(前年度比9.8%減)で、総額419億9、467万円(前年度比1.7%減)となりました。

◎平成27年度補正予算

一般会計で2億8、859万4千円を増額補正し、216億2、562万2千円となりました。主な事業費は、情報セキュリティ強化対策事業費3、081万1千円、個人番号カード等関連事務交付金・事務費917万4千円、年金生活者等支援臨時福祉給付金・事務費1億8、569万7千円、保育所入所増加などに伴う運営委

託料並びに子ども子育て支援システム改修事業費5、396万3千円などです。

このほか、国民健康保険特別会計で7、531万7千円を増額補正し、58億5、148万円、公営住宅事業特別会計で1、688万8千円を増額補正し、8億6、954万7千円となりました。また、病院事業会計で1、500万円の予算を組み替えました。

◎条例の制定・改正

次の条例の制定、改正について、原案のとおり可決しました。

○滝川市行政不服審査会条例、滝川市地方消費者センターの設置等に関する条例、滝川市農業委員会の委員の定数に関する条例など8件の条例を制定しました。

○滝川市手数料条例の一部を改正する条例、滝川市学校給食共同調理場設置条例の一部を改正する条例、滝川市営住宅条例及び滝川市特定公共賃貸住宅条例の一部を改正する条例など10件の条例の一部を改正しました。

◎教育委員会委員の任命

任期満了に伴うもので、蜂矢忠昭さんの任命に同意しました。

◎公平委員会委員の選任

任期満了に伴うもので、森井智江さんの選任に同意しました。

◎固定資産評価審査委員会委員の選任

任期満了に伴うもので、白木正博さんの選任に同意しました。

◎その他の議案等

そのほか、平成28年度滝川市下水道事業会計資本金の額の減少について、公の施設の指定管理者の指定について、平和都市宣言についてなど16件の議案等を可決、報告済としました。

◎諮問の答申

市長から議会に「平和都市宣言について」の諮問があり、総務文教常任委員会に付託しました。審査の結果について、総務文教常任委員長から答申を受け、全会一致で委員長の答申案のとおり答申することに決定しました。

平和都市宣言

世界がいつまでも平和で、みんなが安心して暮らせることは、人類の共通した願いです。
しかし、世界各地では戦争やテロリズム等によって、多くの尊い人命が奪われるなど争いが絶えません。
私たちは、わが国が世界で唯一の被爆国として、戦争のつらく悲しい記憶をいつまでも忘れずに、多くの人々と手を取り合い、核兵器と争いのない世界の実現を強く望みます。
そのために、滝川市がこれまで深めてきた国際交流の輪をさらに広げて、世界中の人々と互いの個性を理解し尊重していきます。
先人が残してくれた美しい自然、文化、伝統をこれからも大切に守り、平和な未来を子どもたちにしっかりと引き継いでいくことを誓い、ここに「平和都市」を宣言します。

平成28年4月1日

滝川市